

## 歩道

空地

植栽

建物

道路

境界

パブリック

コモン

パーソナル

## 歩行者優先の道づくり



仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



ほかの地方都市と同様、塩尻市も車社会です。住民による車利用も多いですが、交通の要所であることから流通トラックなどの通過交通量も多く、道路は歩行者より車に優先されていることが問題になっています。そこで、[ゾーン30]との連動も図りながらの、歩きやすい道づくりを提案します。具体的には、路肩の白線を消して車道と路肩との区切りをなくし、歩行者・自転車利用者が優先される状況を作りだします。また中央線も消し、自動車同士がすれ違う際に減速するよう促し、歩行者の安全を確保するとともに、通過交通量を減らす役割を期待します。さらに、敷地に接する側溝を土地の所有者が責任をもって管理する仕組みを作成。それによって、道路の重要性に対する認識が高まり、行政と市民が丸となった、歩きやすい環境が整います。